



校訓「進歩(文)」「健康(武)」「協力(道)」

地域の先輩に学ぶ 1年キャリア講演会



講師のOOOO先生



OOOさんの御礼の言葉

6月22日(木)の5校時、1年生の「キャリア講演会」が行われました。今回は本校6期生でもある前東由利中学校長OOOO先生を講師にお迎えし「由利本荘市(由利地域)はどんなところ?」という演題でご講演頂きました。

最初に、平成17年に1市7町の合併により誕生した由利本荘市は、「住みたい田舎ランキング東北第1位」という高い評価を得ており、昨年9月に認定された「鳥海・飛島ジオパーク」から、「ふるさと由利」が大変自然に恵まれた素晴らしい環境であることを子どもたちは振り返ることができました。そして、OO先生は由利本荘市の「東由利原高原」「石沢大滝」「法体の滝」の3つのジオサイトを例にあげ、それぞれのジオサイトの特質や素晴らしさについてお話されました。「東由利原高原」は子どもたちにとって身近なジオサイトであり、また、秋田県の天然記念物指定第1号の「法体の滝」については全員が行ったこともあって、積極的にOO先生に質問する姿が見られました。

しかし、こんなに素晴らしい環境にある由利本荘市にとって「人口減少」という課題はさけられないものであること、将来自分が「社会人」として生きていく上で「どこに住むか」

で「どんな人生を送るか」に大きな影響を及ぼすという「現実」に触れながら、「自分の生まれた地域のよさを知ってほしい。」「一度都会に出た後でも、できれば地元に戻ってほしい。」「地元に戻れなくても、ふるさとのことを思い、できればふるさとに貢献してほしい。」と「由利中生に期待すること」をお話しされました。

生徒からは「自分は県外にいくかどうかはまだ分からないけど、ふるさとのよいところを忘れないで、大切にしていきたい。」「由利本荘市にはよいところが沢山あるので、もっとよいところを探していきたい。」「将来自分がもし県外に住むことになったなら、『ふるさと納税』をしてふるさとの役に立ちたい。」など、大変建設的な発表が多かったです。

キャリア講演会が終わった後で、OO先生から「意欲的に発表する姿勢がとても立派で驚いた。発表の内容も充実していて素晴らしかった。」と感想をのべられました。「ふるさと由利」に誇りを持ち、「ふるさと由利」のよさを多くの方に紹介していこうとする先輩の生き方に触れた体験は、子どもたちにとって自分の生き方について考える好機となりました。

あいさつ王に決定！



6月14日（水）、生活安全委員会で「第1回自分からあいさつ王！」が発表されました。これは各学年からあいさつに積極的に取り組んで頑張っている人を選出するものです。

1年生からは「自分から明るく、その場にあった声の大きさを挨拶をしていた」〇〇〇さんが、2年生からは「自分から進んで、誰にでも会釈をして元気にあいさつをしていた」〇〇〇さんが、3年生からは「しっかり立ち止まり、大きな声で進んであいさつしていた」〇〇〇〇さんが選ばれました。

3人の取組はみんなの見本となるものですが、勿論この3人以外でも「あいさつ王」に十分ふさわしい人も沢山います。全校があいさつに気持ちを込めて取り組むことが大切なのです。

「あいさつ」は「心を開いて相手に近づく言葉」です。由利中生が自然に、誰にでも、心を込めたあいさつができるようになればいいなと強く願っています。

〇〇〇〇医院さんから寄贈 今年もありがとうございます



朝日写真ニュース掲示板

6月16日（金）、朝日写真ニュース社から、「朝日写真ニュース並びに専用掲示板の寄贈」について連絡がありました。

1階東階段の前、緑色の布が張られた掲示板に「朝日写真ニュース」が掲示されています。今月で1年間の期限が終了しましたが、今年度も引き続き「〇〇〇〇医院さん」からのご厚意により、継続してご寄贈頂くことになりました。

「専用掲示板」には、新聞やテレビのニュースで取り上げられたみんながよく知っている記事がカラーで掲示されており、休み時間や放課後などには記事を読んでいる生徒の姿が見られます。また、本校は「NIE指定校」でもあり、実際の新聞記事と連動して「写真ニュース」を読むことは大変効果的でもあります。地域の方々のご厚意が、このように教育環境整備に生かされますこと、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

明日から総体です。事故無く、由利中生が各会場で全力を出し来ることを心から願っています。

もし、総体期間中や振替休業中に何かありましたら、学校か、部活担当者、または学級担任までご連絡をよろしくお願いします。